



中間処理施設整備事業用地における 土壤汚染状況調査の結果について

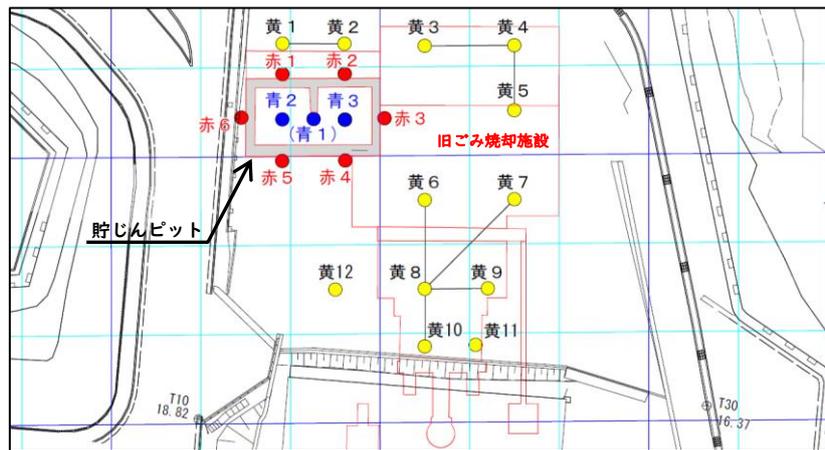
要旨

本市では、中間処理施設整備事業用地内で工事中に旧ごみ焼却施設の貯じんピットの存在が判明し、その内部にて汚染土が確認されたため、特定有害物質の種類や拡散状況を確認するための調査を進めてきました。分析結果については以下のとおりです。

土壤汚染状況調査の進捗状況

- ・ 下図に示す青丸、赤丸及び黄色丸地点におけるボーリング調査により、採取した土壤の分析を実施しました。
- ・ 貯じんピットの外側からは、ダイオキシン類は検出されておられません。

基準値を超過して検出された特定有害物質一覧



地点	物質名	基準値	測定値 (最大)	分布深度
青 2	鉛及びその化合物	含有量 150mg/kg以下	480mg/kg	2.5~7.5m
	砒素及びその化合物	溶出量 0.01 mg/l 以下	0.03 mg/l	3.4~7.5m
	ベンゼン	溶出量 0.01 mg/l 以下	0.037 mg/l	4.5~7.5m
	ダイオキシン類	土壤 1,000pg-TEQ/g	1,700pg-TEQ/g	3.5m
青 3	鉛及びその化合物	含有量 150mg/kg以下	700mg/kg	0~7.5m
		溶出量 0.01 mg/l 以下	0.022 mg/l	6.5~7.5m
	砒素及びその化合物	溶出量 0.01 mg/l 以下	0.029 mg/l	4.5~7.5m
	ダイオキシン類	土壤 1,000pg-TEQ/g	2,200pg-TEQ/g	2.5~7.5m
赤 3	鉛及びその化合物	溶出量 0.01 mg/l 以下	0.02 mg/l	6~8.7m
赤 5	鉛及びその化合物	溶出量 0.01 mg/l 以下	0.049 mg/l	3~6m

※上記以外からは検出されませんでした。

今後の予定

- ・ 汚染土の処理方針がまとまり次第、再度、情報提供を行います。

お問い合わせ先

沼津市役所 生活環境部 新中間処理施設整備室
 直通：055-934-4889